

# 6月のできごと

## 夢民舎協賛「はいチーズ ニコニコカップ」開催

6月2日、第2回はいチーズニコニコカップがはだしの広場で開催。3部で構成された本大会に出場した27チームのイレブンたちは、優勝めざして必至にボールを追いかけました。試合を観戦していた同社西嶋専務取締役は、「スポーツの盛んな安平町の子どものため、今後も続けていきたい」と話してくれました。



【大会結果（町内関係分）】  
U-14 第3位 早来追分合同チーム  
U-11 準優勝 早来フェリーレ  
U-8 準優勝 早来フェリーレB

## 安平勢振るわず



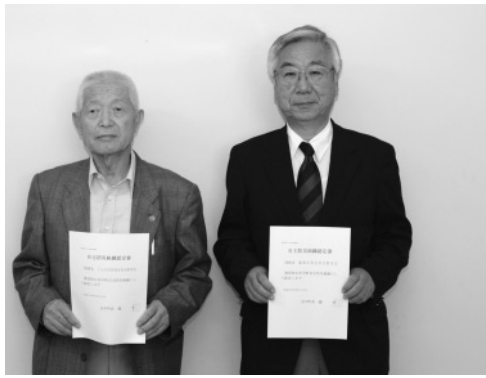
6月9日、日中の気温が30度まで上がったこの日、遠くは美幌町や北見市などからペタンク愛好者51チームが参加し、第14回ホスピタリティ安平ペタンク大会が開催されました。町内から出場した3チームのうち、2チームが決勝1回戦で敗退。優勝は、「何かツイてる日」と話していた池田町から参加したご夫婦だったそうです。

## 自分の力で町を守るぞ

町では、災害時の被害を最小限に抑える「災害に備える」取り組みとして自主防災組織の設立を推進しています。

6月12日、遠浅自治会としてらかば自治会に対し自主防災組織認定証を交付。町内に5団体の自主防災組織が誕生となりました。

自主防災組織とは、地域住民が自分たちの地域は自分で守るという自覚、連帯感に基づき自主的に結成する組織で、両自治会では災害時の連絡体制や役割分担などを整備し、今後防災に対する意識啓発や防災訓練などに取り組んでいくとのことでした。



## ふれあい体験記（6月10日）～安平町の自然編～

**旭陽牧場** 広い草原に丘があり、青空の広がる雄大な景色が一望できる。

条件が揃えばこのようなロケーションが広がる、追分向陽にある安平町公共牧場の旭陽牧場を訪れました。

この牧場では、200頭ほどの牛が仲間たちと生活しているそうです。

気持ちよさそうに横たわる牛や綺麗な景色を見ていると、時間がゆったりと過ぎていくように感じ、のどかで癒しを与えてくれる安平町が広がっていました。



**菜の花畑** 道路沿いの木と木の間から顔を見せる菜の花畑。この時は全体像が見えないだけに、どのような景色が広がっているのかと興味津々。

いざ菜の花畑を目の前にすると、見事な黄色の鮮やかさに圧倒されました。安平町にはいくつもの菜の花畑があります。素晴らしい景色を見ることができます。

来年は、どの場所で菜の花畑を見ることができるのでしょうか。今から来年が待ち遠しいです。

